

11	サッカー
ビジョン	チーム医療を担える良き医療人になりたい
ゴール	「個人」対「個人」、「個人」対「全体」の協調性を身につける
理由	学校・学部の枠を超えたチーム編成がなされ、そのチームの一員として他と協力し「勝利」という目標を目指す。また目標を達成するために、自分が「何をすべきか」を考えることができる。サッカーにおける「アイ・コンタクト」はチーム医療における「阿吽の呼吸」である。
知の成果物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション能力</li> <li>・思いやりの心</li> <li>・健康への関心</li> </ul>
身につく力(目的)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニケーション能力を深める</li> <li>・グループ・ダイナミクスを考える</li> <li>・健康への関心を高める</li> </ul>
学習の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 点呼、対抗戦組み合わせの発表</li> <li>2. ランニング、ストレッチ</li> <li>3. コートの作成</li> <li>4. チーム対抗戦</li> <li>5. 結果報告</li> <li>6. 点呼</li> <li>7. グラウンド整備と道具の後片付け、解散</li> </ol>
活動の特徴	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 学科・学部、学校の枠を取り外したチーム編成を行う。</li> <li>2. チーム対抗戦を行う。</li> <li>3. 基本的にチーム5～8人で行動する。</li> <li>4. ランニング、ストレッチなどは個人の能力に合わせて行う。</li> <li>5. グラウンド整備、道具の準備と後片付けを自主的に分担して行う。</li> <li>6. 技術・戦術を研ぎ、チームワークと思いやりの心を養う。</li> </ol>
班主任名	新里昌功 医療科学部 医療経営情報学科
<初回>活動場所	総合フジタグラウンド
<通常>活動場所	
<雨天時>活動場所	医療科学部8号館2F 202